

夏のボランティア体験 ～ふれあいセンターもも～

エコについて楽しく学びましょう!!

ペットボトルのキャップの仕分けや、ペットボトルを再利用した「こだからベンケイ草」の苗の植え付け体験を行います。体験を通して、エコの大切さを学び、未来への環境づくりを考えましょう！
夏休みの宿題にもピッタリ!!!

と き 8月4日(火) 午後1時～3時30分

と ころ 大阪市中央区社会福祉協議会(中央区上本町西2-5-25)
ふれあいセンターもも 3階 多目的室

参加対象 小学4年生～小学6年生

講 師 中央区フィランソロピー懇談会
代表 石黒 修 氏

定 員 20名(申込み先着順)

締め切り 7月31日(金)

申 込 み 電話にてお申し込みください

みんな
あつまれ～

CFK出前講座

- ペットボトルを再利用して植木鉢作り
- エコキャップの仕分け活動

● 8月4日、ふれあいセンターももの「夏のボランティア活動」の体験で、CFK 出前講座メニューから、エコキャップの仕分けやペットボトルを再利用して植木鉢を作り、コダカラベンケイソウの苗を植える体験を通じて、エコキャップ回収運動のことや、リサイクル、CO2削減、緑の大切さなどいろいろな勉強をしました。

● 地球温暖化..
知ってること
みんなで話そう..



● ペットボトルで
植木鉢を作って
「コダカラベンケイソウ」を
植えたんだよ。



● コダカラベンケイソウ



● ペットボトルのキャップを集め、リサイクル業者に売却し、そのお金で世界の子どもたちにワクチンをおくるんだよ。



- 「みどりのカーテン」って、葉っぱの蒸散作用 で涼しくなるんだって。
- 地球温暖化だとか、リサイクルとか、光合成とか...いっぱいいっぱい勉強したよ。

- キャップの正しい分別方法 を教えてもらい、みんなで分別作業をしたよ。めっちゃ楽しかった。

CFK：中央区フィランソロピー懇談とは・・・ ■地域社会に根ざした企業の社会貢献活動について考えることを目的に、平成11年6月に中央区内に事業所のある会社数社が集り活動を始めました。■単なる情報交換会に終わることなく、地域密着型の活動について考え、幅広く活動を展開しています。